

# ACS

## ①ACSを見落とさないためのチェックポイント

① Symptom：胸痛診療は必ずACSを見逃さないよう行う。

①ACSっぽい胸部絞扼感は無いか？

①絞扼感・圧迫感

②NTG有効？

③必ずしも典型的な症状を訴えないことあり。

「胃が痛い。」「胸やけがする。」「背中が苦しい。」

④来院時には胸部症状が落ち着いている場合もある。

②無痛性心筋梗塞もある。

①糖尿病

②高齢者

③reMI

胸痛なくとも、冷汗、嘔気、呼吸困難に注意。

② ECG：STEかNSTEか（ACS以外の疾患か）

①ST↑ → STE - ACS

②ST↓、陰性T波 → NSTE-ACS

③De-Winter T wave（LAD近位部の閉塞の早期サイン）

前胸部誘導で、J点が1～3mmのUP-sloping型低下

かつ対称性の高い陽性T波

④Wellen's syndrome（LAD近位部）

V<sub>2~3</sub>におけるT波の変化

typeA=biphasicT、typeB=deep inverted T

③ T:トロポニン評価

心筋ダメージあればAMI、なければ狭心症、あるいはACS以外の疾患。

④ 心エコー：Asynergyの有無を必ず見よ。

①大まかな心機能の測定

②AMIの機械的合併症の有無。

主に ①LV自由壁破裂による心とう水

②乳頭筋断裂による重症MR

③VSDによるシャントの有無